

3学年通信

Practice Makes Perfect

担当：櫻井 春生

☆ 振り回されず！

令和6年も残すところ一ヶ月となりました。早い、早過ぎる…。年齢を重ねるごとに1年の過ぎ去るスピードが加速している。

数年前、名古屋の某私立高校の同業者で、昨年定年を迎えられた先生から、「俺も、サクちゃんも、マグロみたいなもんだからな～」と言われた。要は「動いて(泳いで)いないと死んでしまう」の例え、言い得て妙(納得)である。我ながら「よくまあ33年もやり続けてきたな～」と思う。しかし、やってこなかった自分は想像ができない。どうしてもできない。やはり、これ以外に自分の道はなかったのだろうと思う。多分……。

と言うより、多くの偶然や周囲の方々との関わりからこの道に入り、これまた、多くの偶然や関わりの中かで続けてこられたのだろう。

ただ思うに、自分のなかに「辞める」「逃げる」「諦める」という感覚がないことが幸いしたのか……？と。このあたり自分が天然なのか、今いるところ、やっていることになぜか面白みを感じてしまう。考えてみれば、嫌なこと、面倒なことは山ほどあるが、どうしても面白みが上回ってしまう。やはり天然か？ もしくは鈍感か？ はたまた気が触れてしまっているのか……？

「何故このような自分なのか？」考えることしばしば…。

まず、物欲・金銭欲に疎い。ついでに名誉欲もなければ、立派な理想もない。「目的」とか「目標」とか言うところばゆい。でも、「せっかくやるなら……」と、つい思ってしまう。

18歳で、実家を出て寮生活4年。就職のため岡崎に引っ越しアパート暮らし。4年目に結婚し、マンション、戸建て(中古)と移り住み現在に至る(ローン残高1200万)。この間、両親と会うのは、1年に「お盆」「正月」の2回だけ、しかも日帰り。せいぜい1年にあと1日か2日か…。ということは、18歳以降、両親と会ったのは、100回程度。この先それぞれ90歳(現在86歳)まで生きたとしても、会えるのはあと10回そこそこか……。寂しくも思うし、孝行せねばとも思うが……。自分のどこかで、いつかそんな日が来ることをずっと覚悟してきたような気もする。「冷酷」「投げ遣り」とは違うと思っている。

今夏、お盆に母方のいとこの最年長が発案して「いとこ会」が開かれた。親類20名ほどが顔を合わせる機会となった。私の両親も参加できた。そんな席上、私のいとこ連中12人の内、既に3人が亡くなっており、「次は俺かな～」なんてボソッと口にしたら、この晩に父親が発したたった一言「ワシより先には逝くなよ…」と、寂しげに笑っていた。

とりあえず、まだ死ねない……。

多分、私という人間は現実的で楽天的な考え方の持ち主……か？

昭和に生まれ平成・令和まで来てしまったが、最近の風潮には違和感がある。個人的には、もっとおおらかな世の中を望むが、おおらかであるためには精神的に大人の集まりでなければならないのだろう。気を付け、気を遣い、悪意なく…、それでも失敗はあるだろうが、それをおおらかに受け入れてあげられる大人の集まり……。

まずは、振り回されないようにしたい。

いろいろ考えたが、結局、これからも動き(泳ぎ)続けると思う。死んじゃうから……(笑)

何か参考になりますか？ ならないか……(汗)

年が明け、令和7年になれば、受験がありながらも、「あっ」という間に皆さんは卒業。そして、それぞれの道へスタートです。ドキドキしていますか？ ワクワクしていますか？

「恐れず・驕らず・侮らず」、勇ましく歩いてもらいたい！

【知って・活かしてほしい数字】

皆さんに伝えたい・話したいことがたくさんありますが、最近「へ～っ」と感心した（受け売りの…）数字を少しだけ。

- ① 第1印象「3秒」で決まる。 ② 記憶は1日で「74%」忘れる。
- ③ 集中力は「90分」が限界 ④ 行動は「30日」思考は「180日」で習慣化される。
- ⑤ 何もしない人「70%」行動する人「25%」継続する人「5%」
- ⑥ 心配事の「96%」は実際に起きない。

「聞くは一時の恥 聞かぬは一生の恥」

☆12月（師走）の行事予定・月訓『感謝』

1	日		16	月	短縮(50分×3限、～12/19) チャレンジ0週 保護者懇談会(13:00～、～12/20)
2	月	全校朝礼・月訓「感謝」 献血① 短縮(40分×6・7限、12/6まで)	17	火	執行部合同会
3	火	献血②	18	水	保健講話(3限)
4	水		19	木	常任委員会
5	木		20	金	2学期終業式
6	金		21	土	
7	土	受験対策講座⑭	22	日	
8	日		23	月	
9	月	短縮4限(50分臨時、LT+正規の4～6限)	24	火	
10	火	競技大会(1～4限)	25	水	
11	水	短縮3限(50分臨時)	26	木	
12	木	短縮4限(50分臨時、正規の3～6限)	27	金	学校省エネデー
13	金	休校	28	土	
14	土		29	日	
15	日	下期第2種電気工事士技能試験	30	月	閉門(校内部活動禁止) 学校省エネデー
			31	火	閉門(校内部活動禁止)

※ 1月8日(水) 始業式

☆コラム『Winter Break』

第2学期期末試験を終えて、まもなく、高校生活最後の冬休みがやってくる。すでに進路が決まった生徒は、気ままな年末年始を過ごすのだろうか。しかし、我々は、この冬休みの間中、猛烈に頑張っている仲間たちがいることを忘れてはならない。

I類・II類は国公立、難関私学に向けていよいよ追い込みの時期だ。この事実を学年全体で共有したい。受験は孤独な戦いとも言われるが、決してそんなことはない。3年間ともに歩んできた仲間や先生がいるのではないか。試験当日、自分の努力の成果を思う存分発揮することだけ考えよう！

大変な時期を過ごしている人たちには、受験生でもない能天気な教員の戯れ言と思われるかもしれないが、受験生諸君には、明鏡止水の気持ちでこの冬休みを過ごし、決戦の日に備えてほしい。

I'm just waiting for good news about my students' exam results.

～～～ Team Blue-3 Manager ～～～